

	診断部位	実効線量 (mSv)
X線診断	頭部 (直接撮影)	0.1 ※1
	胸部 (直接撮影)	0.4 ※1
	胃部 (バリウム)	3.3 ※1
X線CT検査	頭部	2.4 ※2
	胸部	9.1 ※2
	上腹部	12.9 ※2
	下腹部	10.5 ※2
集団検診	胃部 (透視)	0.6 ※3
	胃部 (撮影)	0.07 ※3
	胸部 (撮影)	0.06 ※4

※1：丸山隆司、岩井一男、西沢かな枝、野田豊、隈元芳一；X線診断による臓器・組織線量、実効線量および集団実効線量 RADIOISOTOPES, Vol. 45, No. 12, 23-34, 1996

※2：西沢かな枝、松本雅紀、岩井一男、丸山隆司；CT検査件数及びCT検査による集団実効線量の推定 日本医学放射線学会雑誌 64, 67-74, 2004

※3：国民線量推定のための基礎調査(XXIII) 平成12年(2000年)3月 放射線影響協会

※4：丸山隆司；Radiat. Prot. Dosimetry, 43, 213-216, 1992

mSv：ミリシーベルト

検査1回分で受ける放射線量(代表的な値)を示します。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2014年3月31日

：2015年3月31日